本資料のうち、枠囲みの内容 は商業機密の観点から公開で きません。

女川原子力発電所第2号	号機 工事計画審査資料
資料番号	02-工-A-08-0021_改 0
提出年月日	2021年6月15日

工事計画に係る説明資料

原子炉格納施設のうち圧力低減設備その他の安全設備 (圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)) (本文)

2021年6月

東北電力株式会社

申請範囲

- 7. 原子炉格納施設
 - 7.3 圧力低減設備その他の安全設備
 - (9) 圧力逃がし装置
 - a. 原子炉格納容器フィルタベント系
 - イ 容器(常設)
 - ・フィルタ装置
 - 口 主要弁(常設)
 - ハ 圧力開放板
 - 二 主配管(常設)
 - 二 主配管 (可搬型)
 - へ フィルター (常設)
 - フィルタ装置

(9) 圧力逃がし装置

a. 原子炉格納容器フィルタベント系

イ 容器(常設)

名 種 容							変更前	変 更 後
種						称		フィルタ装置*1,*2
					米石	1/21		たて置円筒形
谷					類	3 //100		
			_		量*3 	m ³ /個		5. 45 以上(5. 45*5)
	高	使	用	圧	力 ——	kPa		854*4
最	高	使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathbb{C}$		200*4
	胴		内		径	mm		2550*5
	胴	板		厚	さ	mm		(25. 0*5)
	鏡	板		厚	さ	mm		(30. 0*5)
								2540*5
	鏡板	仮の形	状に	に係る-	寸法	mm		(鏡板の内面における長径) 635* ⁵
主								(鏡板の内面における短径の 2 分の 1)
要	管 (台 ガ <i>ン</i>	ζ,	外 入 口	径)	mm		216. 3* ⁵
寸	管 (台		厚	さ)	mm		(8. 2*5)
	管 (入 口 外 出 口	径)	mm		406. 4*5
法	管 (台 ガ <i>ン</i>	ス	厚 出 口	さ)	mm		(12. 7*5)
	マ	ンホ	_	ル外	、径	mm		609. 6* ⁵
	マ	ンホ	_	ル厚	[さ	mm		(17. 5*5)
	マ、	ンホー	- ル	平板厚	厚さ	mm		(54. 0*5)
	高				さ	mm		6200*5
	胴				板	_		SUS316L
材料	鏡				板	_		SUS316L
	マ	ンホ	_	ル平	板	_		SUS316L
個					数	_		3
	系		統		名	_		フィルタ装置
取	(ライ		ン 名 -				原子炉格納容器フィルタベント系 原子炉建屋
付	設		置		床			0. P. 15. 00m
筃	溢区	水順	方 [護 番	の 号			
所		水の慮がり		護 上 要な 高		_		_

注記*1:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び 圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御

設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

*2:本設備は、フィルターとして使用するフィルタ装置と同一機器である。

*3:スクラバ溶液の容量を示す。

*4: 重大事故等時における使用時の値。

*5:公称値を示す。

口 主要弁(常設)

	Ц	土安开	(111 F	<i>(</i> ,)			
						変更前	変 更 後 <mark></mark>
名					称		T63-F001* ^I
種				類			止め弁
最	高 使	用	圧	力	kPa		854* <mark>²</mark>
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}$		200* <mark>2</mark>
主	呼	び		径			400A
主要寸法	弁	箱	厚	さ	mm		
法	弁	is た	厚	さ	mm		_
材	弁			箱	_		SCPH2
材料	弁	ふ		た	_	_	_
駆	動	方	î	法	_		電気作動/遠隔手動
個				数	_		1
	系(与	統ィハ	/ A	名)	_		T63-F001
取	()		/ 名				原子炉格納容器フィルタベント系 原子炉建屋
付	設	置		床			0. P. 22. 50m
筃	溢水区	防調画	基	の 号	_		R-2F-3
所	溢水 が 必	防 護 上		己慮	_		床上 0.40m 以上
	か业	安 /	よ 同	C,			

注記*1:原子炉冷却材系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び 圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備 並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

*2: 重大事故等時における使用時の値。

							<mark>=</mark>
						変更前	変 更 後 <mark></mark>
名					称		T63-F002* <mark>1</mark>
種				類	_		止め弁
最	高 使	用	圧	力	kPa		854* <mark>²</mark>
最	高 使	用	温	度	$^{\circ}\!\mathbb{C}$		200* <mark>2</mark>
主	呼	び		径	_		400A
主要寸法	弁	箱	厚	さ	mm		
法	弁	is た	厚	さ	mm		_
材	弁			箱	_		SCPH2
材料	弁	Š		た	_	_	_
駆	動	力	ī	法	_		電気作動/遠隔手動
個				数	_		1
取	系 (ラ	統 イ :	/ 名	名)	_		T63-F002 原子炉格納容器フィルタベント系
付付	設	置		床	_		原子炉建屋 0. P. 22. 50m
筃	溢水区	防 画	隻 上番	の 号	_		R-2F-3
所	I .	防護上要 /			_		床上 0.40m 以上

注記*1:原子炉冷却材系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び 圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備 並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

*2:重大事故等時における使用時の値。

	変更前	変更後
名称	_	T48-F019*

- 7. 原子炉格納施設
 - 7.3 圧力低減設備その他の安全設備
 - (8) 原子炉格納容器調気設備
 - a. 原子炉格納容器調気系
 - ニ 主要弁
- に記載する

注記*:本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備(原子炉格納容器調気系)であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画で兼用とする。

	変更前	変更後
名称	_	T48-F022*

- 7. 原子炉格納施設
 - 7.3 圧力低減設備その他の安全設備
 - (8) 原子炉格納容器調気設備
 - a. 原子炉格納容器調気系
 - ニ 主要弁

に記載する。

注記*:本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備(原子炉格納容器調気系)であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画で兼用とする。

ハ 圧力開放板

					変更前	変更後
		_				フィルタ装置出口側ラプチャディスク*1
設	定。	波 裂 圧	力	kPa		100
主要	寸法	呼 び	径	_		500A
材	料	ディス	ク	_		SUS316L
個			数	_		1
	系 (ラ	統 イン名	名)	_	_	フィルタ装置出口側ラプチャディスク 原子炉格納容器フィルタベント系
取付	設	置	床	_		原子炉建屋 0.P.15.00m
付箇所	溢水区	防護上画番	の 号	_		_
VI.== .		が必要な高		_		

注記*1:原子炉冷却材系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び 圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設 備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

ニ 主配管 (常設)

		二 王配管	(11184)		変更前									亦 更 クタ				
\vdash				日本仕田										変更後	 			
		名	称	最 局 使 用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧力* ³ (kPa)	最 局 使 用 温 度* ³ (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料
											原子; (X-2	*4 炉格納容器配管貫通部 230)	7.1 原子炉	■格納容器	2管貫通部及び電	気配線貫通部		
											原子炉格納容器調気系	*5 原子炉格納容器配管貫 通部(X-230) ~ ドライウェル出口配管 分岐点	(8) 原子	低減設備その他 ・炉格納容器調 子炉格納容器 三配管	気設備			
原子炉	京子戸									原子炉	原子 (X-8	炉格納容器配管貫通部	7.1 原子炉	格納容器	2管貫通部及び電	気配線貫通部		
原子 炉格 紗 容器 フィルタベント系	フイレタベ							原子炉格納容器フィルタベント系	原子炉格納容器調気系	*5 原子炉格納容器配管貫 通部(X-81) ~ ドライウェル出口配管 分岐点	(8) 原子	低減設備その他 ・炉格納容器調 子炉格納容器 三配管	気設備					
新	糸									亲					406. 4 406. 4 *7 406. 4 406. 4	(12. 7) (12. 7) *7 (21. 4) (12. 7)	STS4 STS4 SF49	10 *7
										*6 サプレッションチェンバ出口 配管分岐点3 ~ フィルタ装置		854	200	406. 4 406. 4	(12. 7) (12. 7)	STS4	10	
											アノ表色 頁へ続く)			61. 1 *8 406. 4 406. 4 216. 3	(6. 1) *8 (12. 7) (12. 7) (12. 7) (8. 2)	S25C STS4		

				変更前								3	変更後			
	名	称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧力* ³ (kPa)	最高使用 温度* ³ (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材 料
				,					I	(前頁からの続き) サプレッションチ:				406. 4	(12. 7) / / (8. 2)	STS410
										配管分岐点3 〜 フィルタ装置		854	200	216. 3	(8. 2)	STS410
原子炉格納容器									原子炉格納容器					216. 3 * ⁷ 406. 4 * ⁷	(8. 2) *7	STS410 *7 SUS316LTP*7
器フィルタベ				_					器フィルタベ					406. 4 406. 4 *7 508. 0	(12. 7) (12. 7) *7 (15. 1)	STS410 STS410 *7 STS410
ント系									ント系	フィルタ装置 〜 フィルタ装置出口(*6 則ラプチャ	854	200	406. 4 508. 0 / 508. 0 / 508. 0	(12. 7) (15. 1) / (15. 1) (15. 1)	STS410
										ディスク				508. 0 508. 0 *7 508. 0	(15. 1) (15. 1) *7 (15. 1)	SM400C STS410 *7
														- 508. 0	/ - (15. 1)	STS410

				変更前									変更後				
	名	称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料	ź	名	称	最高使用 圧力* ³ (kPa)	最高使用 温度* ³ (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料
									5	フィルタ装置出口側ラ ディスク 〜 非気管	*6 ラプチャ	854	200	508. 0 *7 508. 0 *7 508. 0 / 508. 0 / 508. 0 /	(15. 1) *7 (15. 1) *7 (15. 1) / (15.	SUS3	
原子									子 ~	フィルタ装置(A) 〜 フィルタ装置(B)	*6	854	200	61. 1 *8, *9 60. 5 61. 1 *7, *8	(26. 2) (6. 1) *8, *9 (5. 5) (6. 1) *7, *8	SUS	US316L*9 US316LTP US316L* ⁷
原子炉格納容器フィ				_					フィルタ	フィルタ装置(B) 〜 フィルタ装置(C)	*6	854	200	61. 1 *8, *9 60. 5 61. 1 *7, *8	(6. 1) *8, *9 (5. 5) (6. 1) *7, *8	SUS	IS316L*9 S316LTP IS316L*7
ルタベ									ベント系			854	200	60. 5 60. 5 *7	(5. 5) (5. 5) *7		S316LTP S16LTP* ⁷
ヘント系										フィルタ装置連結管	*6	1.2(MPa)	200	60. 5 60. 5 60. 5 60. 5 60. 5 60. 5 *7	(5. 5) (5. 5) (5. 5) (5. 5) (5. 5) (5. 5) *7	SUS	S316LTP S316LTP S16LTP*7
														60. 5	(5. 5)	SU	JS316LTP

				変更前									変更後					
	名	称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名	称	最高使用 圧力* ³ (kPa)	最高使用 温度* ³ (℃)	外 径*1 (mm)	厚 (mm		才 :	料
										可搬型窒素ガス供給系	*10 可搬型窒素ガス供給装 置接続口(屋外) ~ T48-F011入口側合流点 *10 可搬型窒素ガス供給装 置接続口(屋内) ~	(7)放射 容器 f. 可 ル 3	低減設備その他性物質濃度制 性物質濃度制 再循環設備 搬型窒素ガス 主配管	御設備及び可燃	性ガス濃厚	度制御設備	並びに棒	各納
原子炉格納容器フィル				_					原子炉格納容器フィル	原子炉格納容器	ドライウェル窒素供給 配管合流点 *5 T48-F011入口側合流点 ~ T48-F002出口側合流点	(8) 原子 a. 原	低減設備その化 一炉格納容器調 子炉格納容器 主配管	気設備				
タベント系									タベント系	調気系	*5 T48-F002出口側合流点 ~ 原子炉格納容器配管貫通部(X-80) *4 炉格納容器配管貫通部 0)	(8) 原子 a. 原 ホ i に記載する。 7. 原子炉格 7.1 原子炉	低減設備その他 一炉格納容器 子炉格納容器 主配管 納施設 戸格納容器 子炉格納容器 子炉格納容器	気設備	 5気配線貫	通部		
										可搬型窒素ガス供給系	*10 ドライウェル窒素供給 配管分岐点2 ~ 原子炉格納容器配管貫 通部(X-281)	7. 原子炉格 7.3 圧力((7)放射 容器 f. 可	納施設 氏滅設備その化 性物質濃度制 評再循環設備 搬型窒素ガス 主配管	御設備及び可燃	性ガス濃厚	度制御設備	並びに格	各納

				変更前								変更後				
	名	称	最高使用 圧 力 (kPa)	最高使用 温 度 (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料		名称	最高使用 圧力* ³ (kPa)	最高使用 温度* ³ (℃)	外 径*1 (mm)	厚 さ*2 (mm)	材	料
										*4 原子炉格納容器配管貫通部 (X-281)	7. 原子炉格 7.1 原子炉 (4) 原- に記載する。	納施設 戶格納容器 子炉格納容器画	己管貫通部及び電			
										**・ ドライウェル窒素供給配管分 岐点1 ~ T48-F066		66	60. 5	(5. 5)	STS-	410
									-			66	60. 5	(5. 5)	STS	410
													60. 5 *7	(5. 5) *7	STS41	10 *7
									_	*6			60. 5	(5. 5)	STS	410
原子后									原子恒	T48−F066 ~	854		61. 1 *7, *8	(6. 1) *7, *8	S25C	*7
原子炉格納容器フィ				_					原子炉格納容器フィ	フィルタ装置入口配管合流点		200	61. 1 *8	(6. 1) *8 (6. 1) *8 —	S25	5C
ルタ									ルタ	ル タ ベ			60. 5 *7	(5. 5) *7	STS41	10 *7
ベント系													76. 3	(5.2)	SUS31	16LTP
系									ント系	ント系			76. 3 / 60. 5	(5. 2) / (5. 5)	SUS31	16LTP
										*6	2.0 (MPa)	66	60. 5	(5.5)	SUS31	16LTP
										フィルタ装置水補給接続口 (屋外)	2.0 (MFa)	00	61. 1 *7, *8	(6. 1) *7, *8	SUS31	16L *7
										〜 フィルタ装置			61. 1 *8 61. 1 *8 61. 1 *8	(6. 1) *8 (6. 1) *8 (6. 1) *8	SUS31	16L
											854	200	60. 5 61. 1 *7, *8 61. 1 *8, *9	(5. 5) (6. 1) *7, *8 (6. 1) *8, *9		16LTP 16L * ⁷ 16L * ⁹

変 更 前									変 更 後								
	名	称	最高使用	最高使用温 度	外 径*1	厚 さ*2	材	料		名	称	最高使用 圧力*3	最高使用温度*3	外 径*1	厚 さ*2	材	料
			(kPa)	(℃)	(mm)	(mm)						(kPa)	(℃)	(mm)	(mm)		
														76. 3	(5. 2)	SUS31	
														76. 3 * ⁷	(5. 2) *7	SUS316	LTP*7
														76. 3	(5. 2)		SUS316LTP
																SUS31	
													_	60. 5	(5.5)		
														60. 5	(5.5)	SUS31	
														61. 1 *7, *8	(6.1) *7, *8	SUS31	.6L *7
原									原					61. 1 *8	(6. 1) *8		
原子炉格納容器フ									原子炉格納容器フ					/	/		
													61. 1 *8	(6. 1) *8	SUS316L		
									納		*6	0.000	22				
容型									容	フィルタ装置水	補給接続口	2.0 (MPa)	66				
かフ				_					かフ	(屋内)				61. 1 *8	(6. 1) *8		
イ									イ	~						27722	
ルタ									ルタ	フィルタ装置					_	SUS316L	
グベ									グベ					/ *8	(2 1) *8		
														61. 1 *8	(6. 1) *8		
ント系									ント系					61. 1 *8	(6. 1) *8		
术									术					C1 1 *8	(0.1) *8	CHCOA	CI
														61. 1 *8	(6. 1) *8	SUS31	.6L
														61. 1 *8			
														61. 1 *8, *9	(6. 1) *8 (6. 1) *8, *9	SUS31	CI *9
1															(5. 5)		
1												854	000	60. 5 61. 1 *7, *8	(6. 1) *7, *8	SUS31	
												854	200	61. 1 *8, *9		SUS31	
														61.1 40,45	(6.1) *8, *9	SUS31	IOL "3

注記*1:外径は公称値を示す。

*2:()内は公称値を示す。

*3: 重大事故等時における使用時の値。

*4: 本設備は、既存の原子炉格納容器(配管貫通部)であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画書で兼用とする。

*5 : 本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器調気設備(原子炉格納容器調気系)であり、 圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工 事計画書で兼用とする。

*6:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

*****7 : エルボを示す。

*8: 差込継手の差込部内径及び最小厚さ。

*9:フルカップリングを示す。

*10:本設備は、既存の圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス供給系)であり、 圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃が し装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画書で兼用とする。

二 主配管 (可搬型)

			変更	前									変り	更 後			
名称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	個数	取付箇所	名	<u>z</u>	称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*2 (mm)	材料	個数	取付箇所
原子炉格納容器								(5) 室 可期 取之(25) 送对(30)	素供給用ホース (OA:5m) 素供給用ヘッダ 数型窒素ガス供給 水用ホース (OA:5m,10m,20m) 水用ホース (OA:2m,5m,10m,2	*4	(7) 放 f. i ル に記載する 2. 核燃料 2. 4 使用 2. 4. 2	他域設備そ (対性物質濃 対性物質素 パー 対主配管 (ロー が質の取扱が が質の取扱が 燃料プール 主配管 (スー という。	度制御設付 ガス供給系 丁搬型)	備及び可欠 に 蔵施設 に 設備 系	然性ガス濃度		びに格納容器再循環設備
フィルタベント系	1 ,从仅叶小			_				フィルタベント系送オ	水用ホース A:20m)	*5	1. 6*6	50* ⁶	65A* ⁷	_*8	ポリエス テル, ポ リウレタ ン	14 (予備 1)	保管場所: ・第2保管エリア ・第3保管エリア ・第4保管エリア ・第4保管エリア ・第4保管エリア ・第3保管エリアに7本及び第4保管エリアに7本、第3保管エリアに7本及び第4保管エリアに1本保管する。 取付箇所: (・屋外 0.P. 約14.8m 注水用ヘッダ〜 屋外 0.P. 約14.8m フィルタ装置水補給接続口(屋外) 又は屋内 0.P. 約14.8m フィルタ装置水補給接続口(屋内) (7本)

- 注記*1:外径は公称値を示す。
 - *2:()内は公称値を示す。
 - *3:本設備は、圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス供給系)であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置 (原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画で兼用とする。
 - *4:本設備は、核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設のうち使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備(燃料プール代替注水系)であり、圧力低減設備その他の安全設備の圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)として本工事計画で兼用とする。
 - *5:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力低減設備その他の安全設備のうち放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用する。
 - *6: 重大事故等時の使用時の値。
 - *7:メーカにて規定する呼び径を示す。
 - *8:メーカ仕様によるものとし,完成品として一般産業品の規格及び基準に適合するものであって,使用材料の特性を踏まえた上で,重大事故等時における使用圧力及び使用温度が負荷された状態において強度が確保できるものを使用する。

へ フィルター (常設)

	71/109-(変更前	変 更 後
名			称		フィルタ装置*1,*2
種		類	_		スクラバ溶液, 金属繊維フィルタ 及び放射性よう素フィルタ
効	辛	₹3	%		粒子状放射性物質 99.9 以上 無 機 よ う 素 99.8 以上 有 機 よ う 素 98 以上 (原子炉格納容器圧力 427 kPa 時におけ る定格点の値)
	胴 内	径	mm		2550*4
	胴 板 厚	さ	mm		(25. 0*4)
	鏡 板 厚	さ	mm		(30.0*4)
主	鏡板の形状に係る。		mm		2540*4 (鏡板の内面における長径) 635*4 (鏡板の内面における短径の2分の1)
要	管 台 外 (ガス入口	径)	mm		216. 3*4
\	管 台 厚 (ガス入口	さ)	mm	_	(8.2^{*4})
	(ガス入口 管 台 外 (ガス出口	径)	mm		406. 4*4
法	管 台 厚 (ガス出口	さ)	mm		(12.7*4)
	マンホール外	径	mm		609.6*4
	マンホール厚	さ	mm		(17.5*4)
	マンホール平板厚	きさ	mm		(54. 0*4)
	高	さ	mm		6200*4
個		数	_		3
取	系	名)	_]		フィルタ装置 原子炉格納容器フィルタベント系
	設置	床			原子炉建屋
付金	溢水防護上	の			0. P. 15. 00m
笛	区 画 番	号	_		_
所	溢水防護上 配慮が必要な高	の	_		<u> </u>

注記*1:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系)及び 圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設 備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

*2:本設備は、容器として使用するフィルタ装置と同一機器である。

*3: 重大事故等時における使用時の値。

*4:公称値を示す。

枠囲みの内容は商業機密の観点から公開できません。